

## 障害福祉サービス事業所における農福連携に関するアンケート調査結果

- 【目的】 障害福祉サービス事業所における農業の取組状況を把握し、農福連携の促進を図る。
- 【対象】 千葉県内の就労移行支援事業所、就労継続支援事業所（A型、B型）
- 【調査時期】 平成30年2月21日～平成30年3月23日
- 【調査方法】 郵送によるアンケート調査
- 【発送数等】 発送数：455件、回収数：278件、回収率：61.1%
- 【調査票等】 「障害福祉サービス事業所における農福連携に関するアンケート調査（依頼）（平成30年2月21日障事第1333号、担い手第1239号通知）」による
- 【集計結果】 以下のとおり

### ○目次

- 1 農業に対する取組  
（農業に対する取組、生產品種、農業分野に関わる作業に対する取組年数の別）
- 2 野菜等の生産に対する取組（詳細）  
（耕作地の広さ、生產品目数、平成28年度の販売売上高の別）
- 3 野菜等の生產品目の売上順位
- 4 野菜等の主な出荷先（販売先）
- 5 農業（営農）に取り組む従業者数
- 6 農業（営農）に取り組む従業者の作業内容
- 7 農業の参入目的
- 8 農業（営農）に取り組む上での課題
- 9 農業（営農）に取り組む上での必要な支援
- 10 技術指導
- 11 近隣農家・農業団体との協力関係
- 12 農業に係る今後の方向性
- 13 保有機材
- 14 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の方向性
- 15 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の作業内容
- 16 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の従業者数
- 17 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の参入目的
- 18 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の課題
- 19 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」実施事業所の方向性
- 20 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の可能性

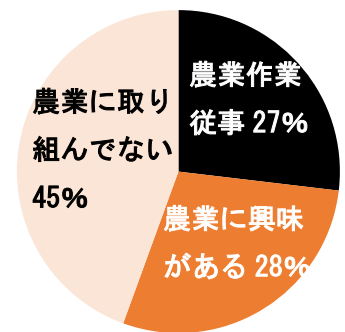
# 1 農業に対する取組

## 農業に対する取組

農業に関わる作業を行っている事業所は、県内に 74 事業所あり、農業分野に興味がある事業所と回答した事業所も含めると、全体に占める割合が、5 割を超えている。

農業の取組	計
農業に関わる作業を行っている（野菜など）	64(23%)
農業経営体からの作業請負又は施設外就労	10(4%)
現在、取り組んでいないが、農業作業に興味がある	29(10%)
現在、取り組んでいないが、農業経営体からの作業請負又は施設外就労に興味がある	51(18%)
農業関連には現在、取り組んでいない。今後も全く予定はない	124(45%)
計	278

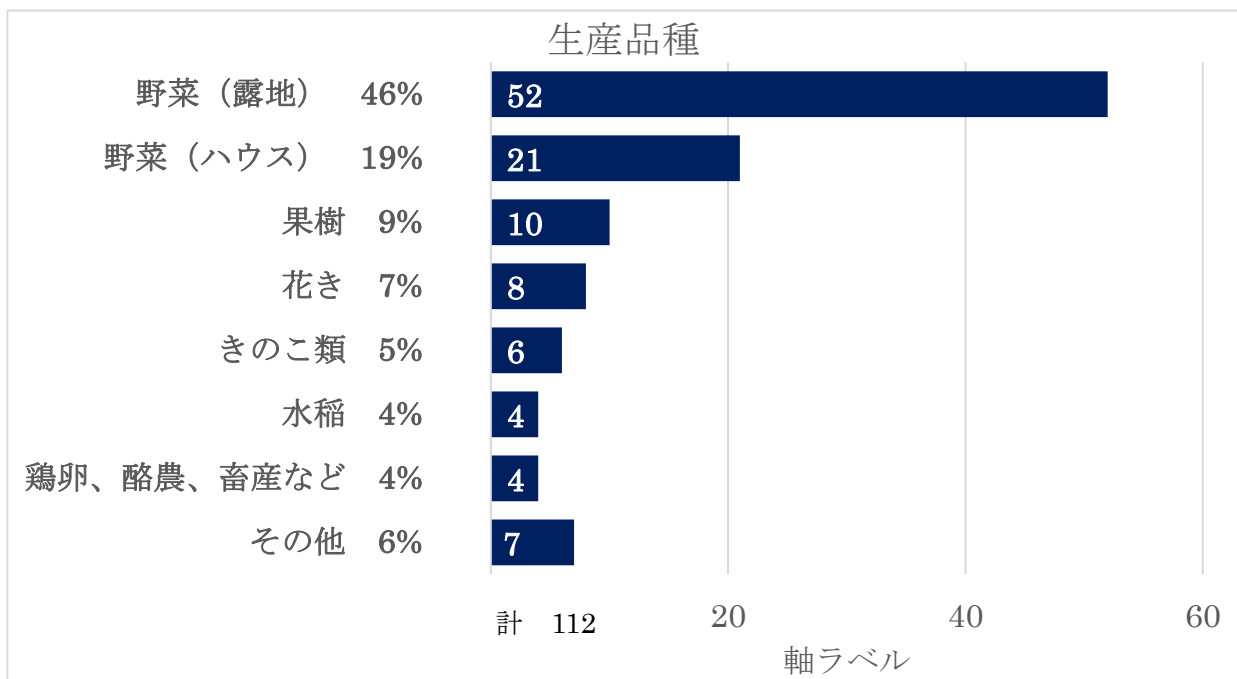
【農業の取組】



※平成 30 年 2 月 1 日現在の状況。

## 生産品種

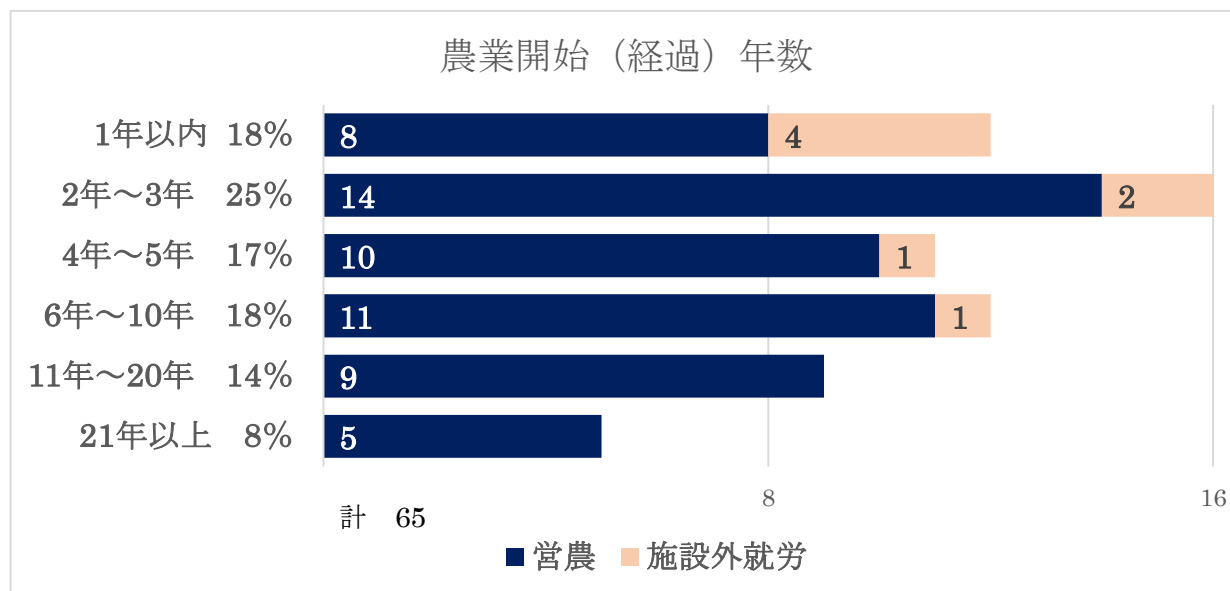
農業に関わる作業を行っている事業所の内、最も生産している作業は、野菜（露地・ハウス）であり、全体に占める割合が、6 割を超えている。



※64 の農業に関わる作業を行っている事業所が、該当する全てを選択する設問。

### 農業分野に関わる作業に対する取組年数

農業に関わる作業を行っている事業所と農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所の内、農業分野に関わる作業に対する取組年数は、「2年～3年」の割合が最も高く、全体の4分の1を占めている。



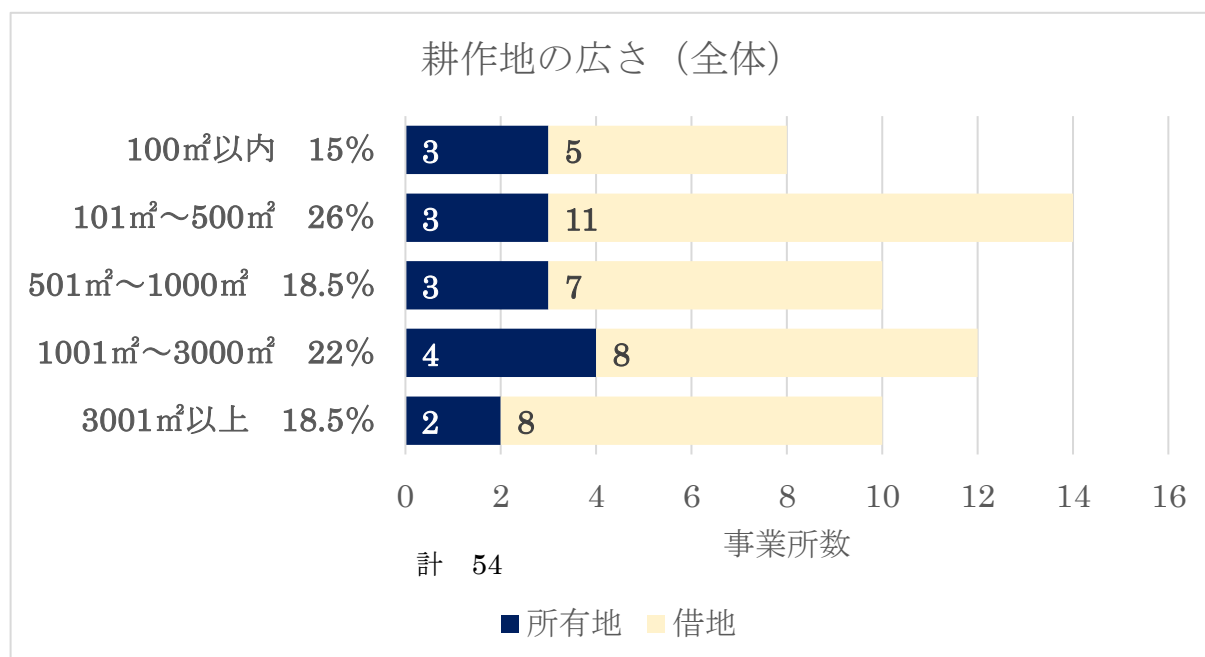
※74 事業所分。未回答分有り。

## 2 野菜等の生産に対する取組（詳細）

### 耕作地の広さ（全体）

「野菜（露地・ハウス）」、「果樹」、「花き」を生産している事業所の内、「所有地」で農業を行っている事業所より、「借地」で農業を行っている事業所の方が多い。

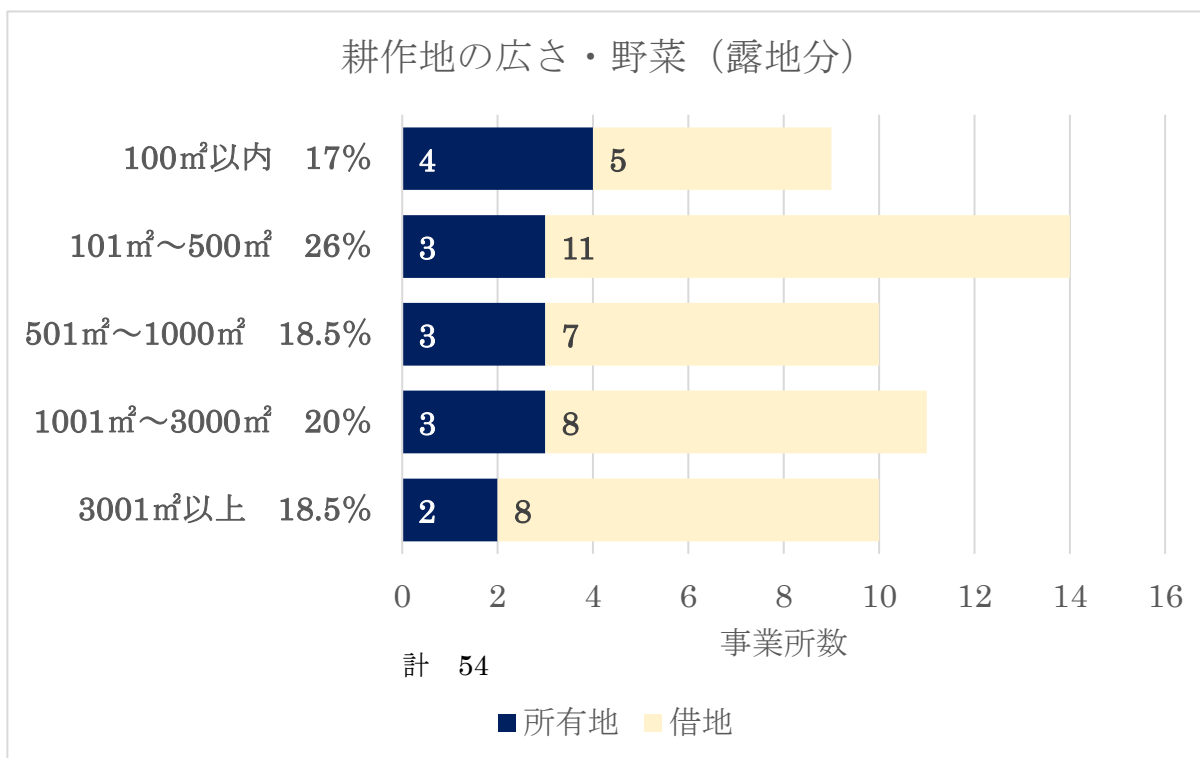
また、耕作地の広さは、ばらつきが見られる。



※耕作地の広さの最大は、野菜（露地）借地の 15,830 m<sup>2</sup>。未回答分有り。

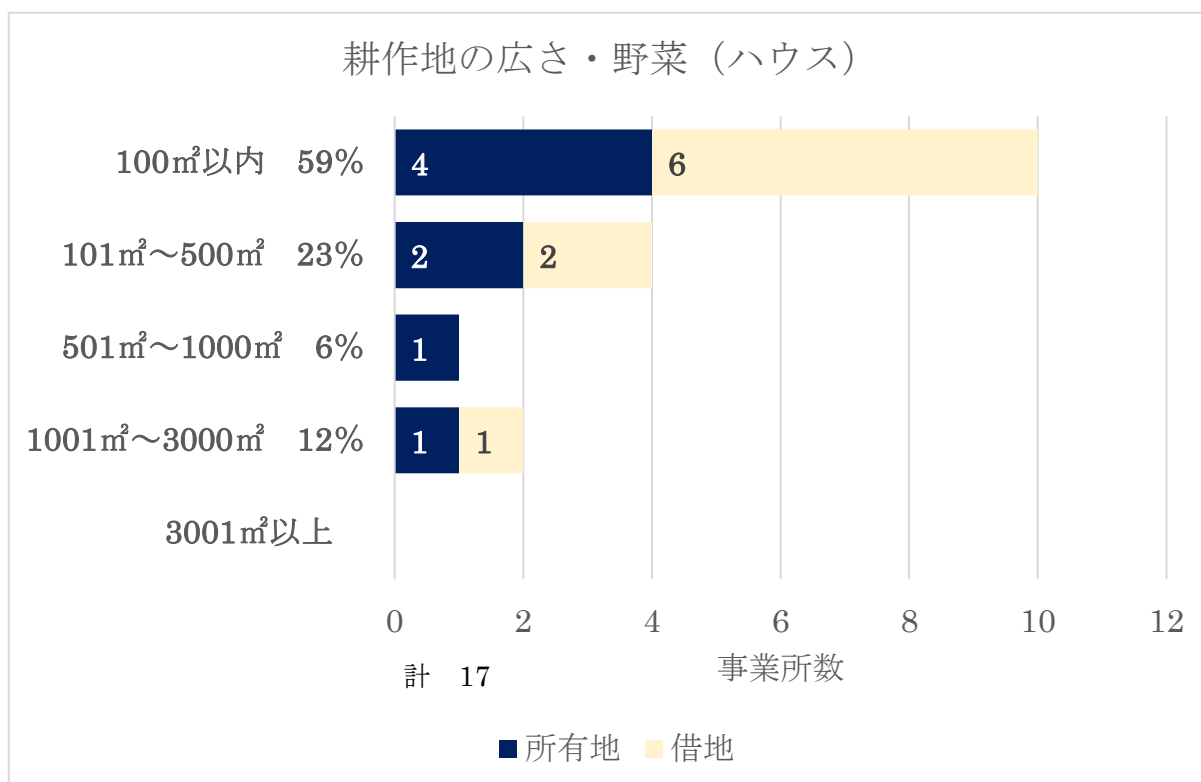
## 【耕地の広さ・作業別】

### 耕作地の広さ・野菜（露地分）



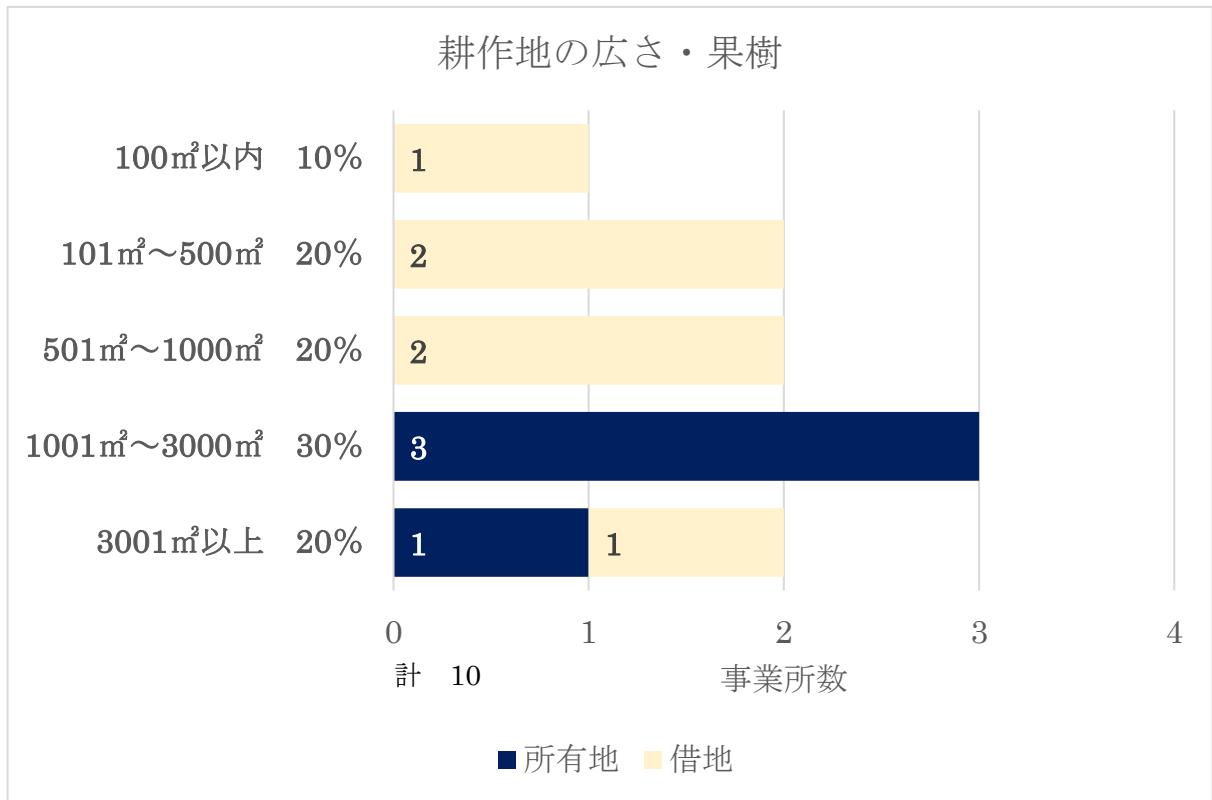
※耕作地の広さの最大は、借地の 15,830 ㎡。未回答分有り。

### 耕作地の広さ・野菜（ハウス）



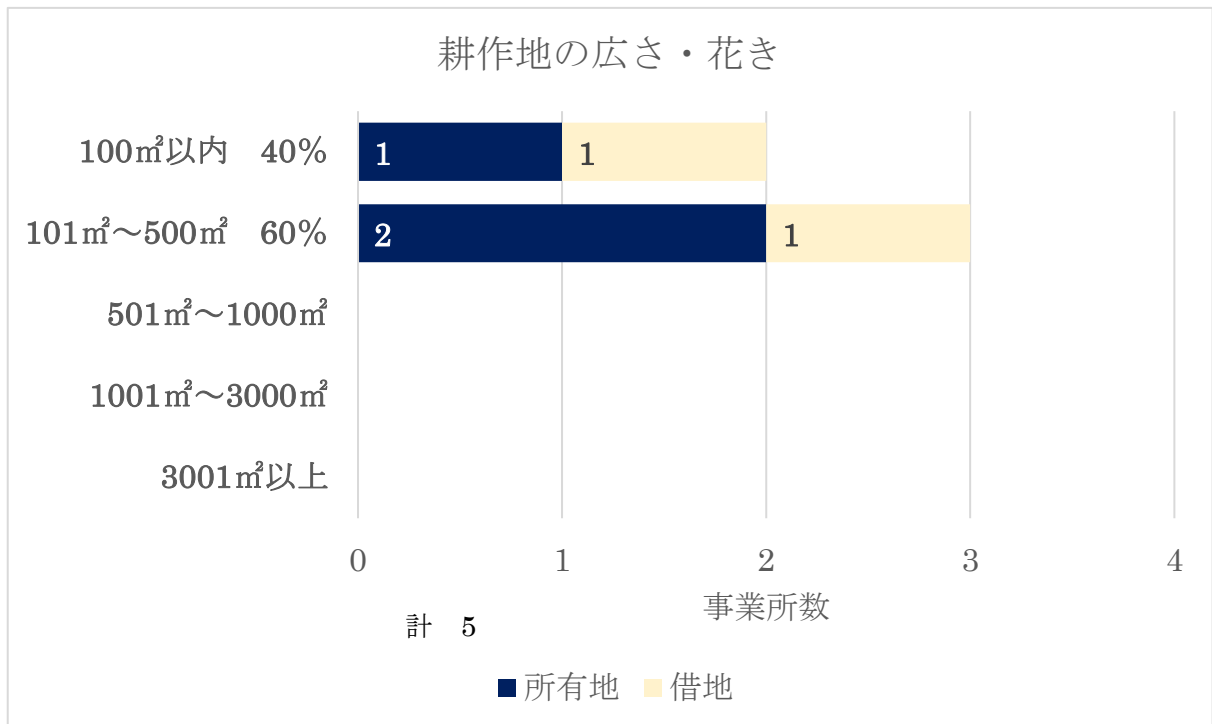
※耕作地の広さの最大は、借地の 1,700 ㎡。未回答分有り。

耕作地の広さ・果樹



※耕作地の広さの最大は、所有地の6,000m<sup>2</sup>。未回答分有り。

耕作地の広さ・花き

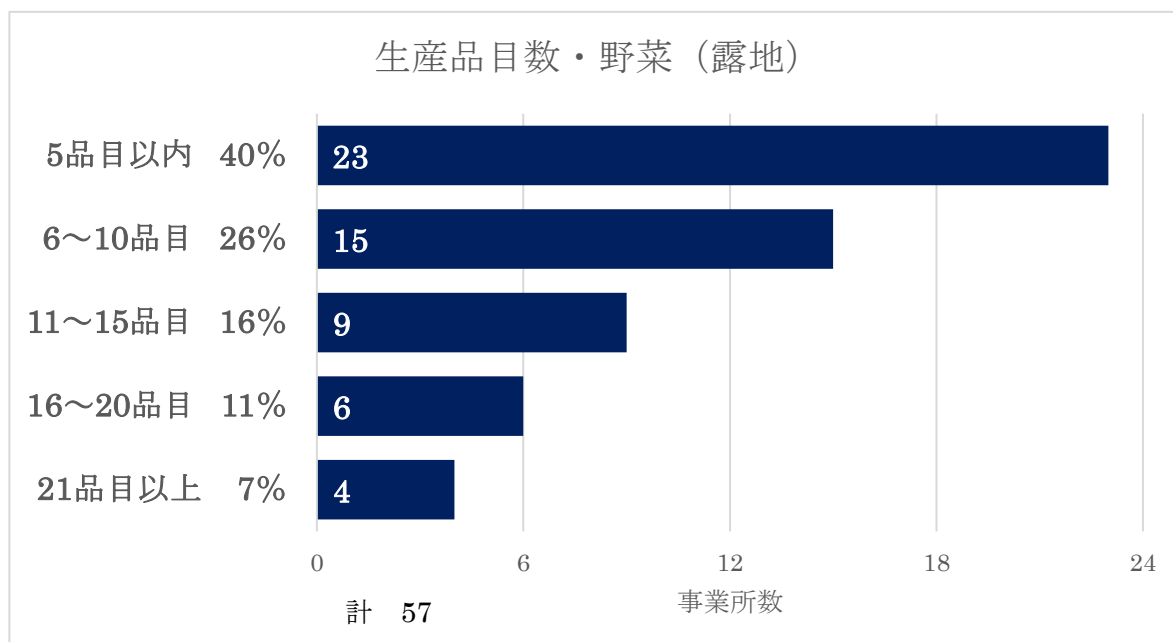


※耕作地の広さの最大は、借地の400m<sup>2</sup>。未回答事業所有り。

## 【生產品目数・作業別】

### 生產品目数・野菜（露地）

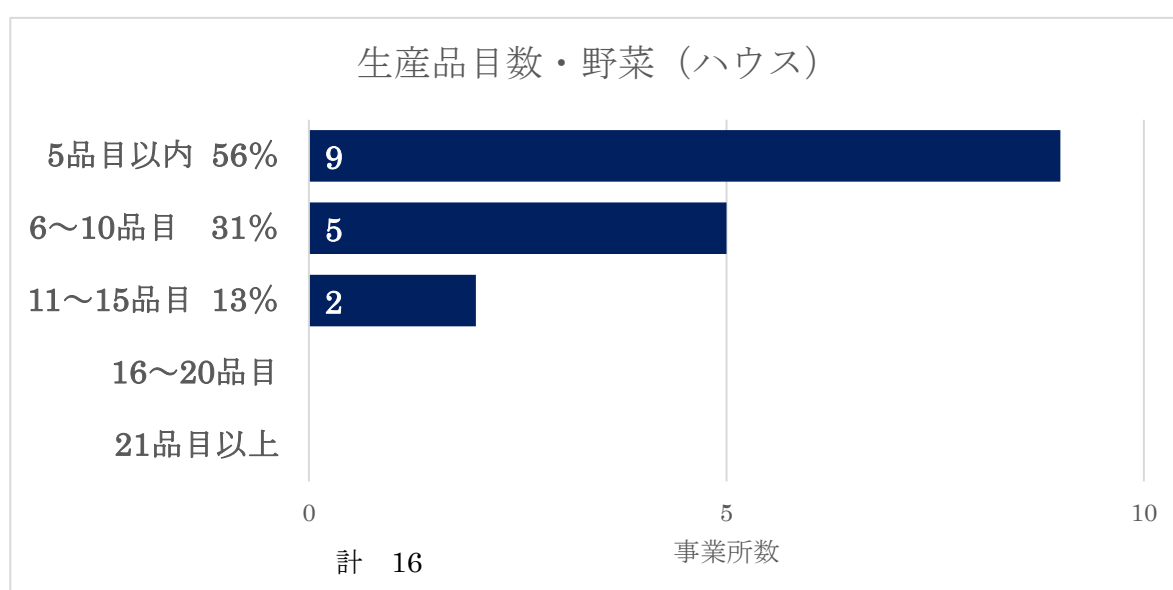
野菜（露地）を生産している事業所の内、生産している品目数としては、「約5品目」の割合が高く、全体の4割となっている。



※最大品目数は、50品目。未回答（複数回答）分有り。

### 生產品目数・野菜（ハウス）

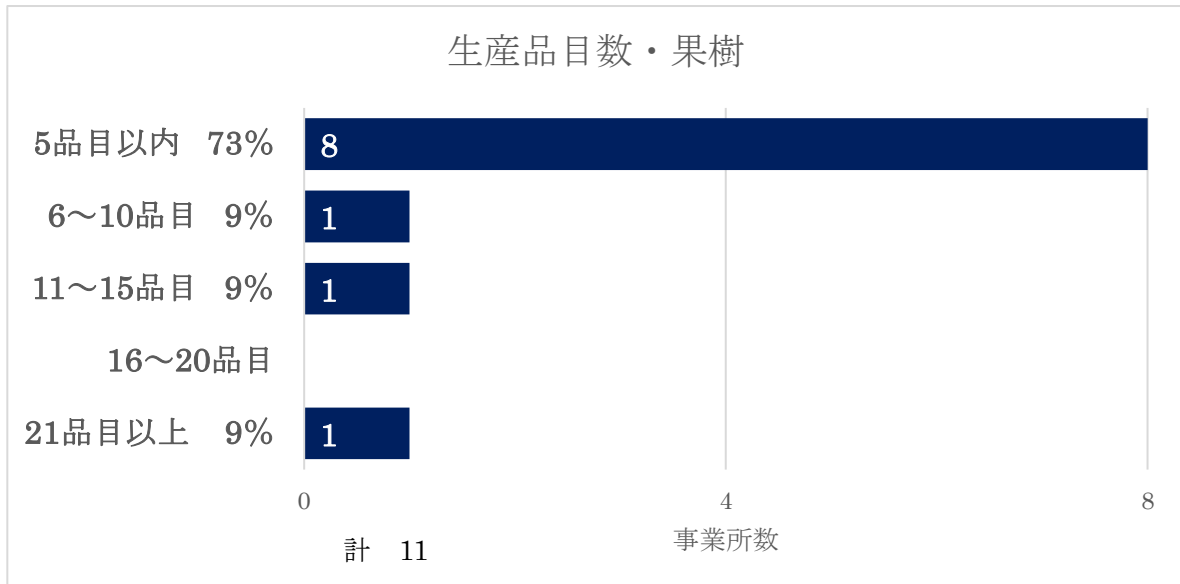
野菜（ハウス）を生産している事業所の内、生産している品目数としては、「約5品目」の割合が高く、全体の約5割となっている。



※最大品目数は、15品目。未回答（複数回答）分有り。

### 生產品目数・果樹

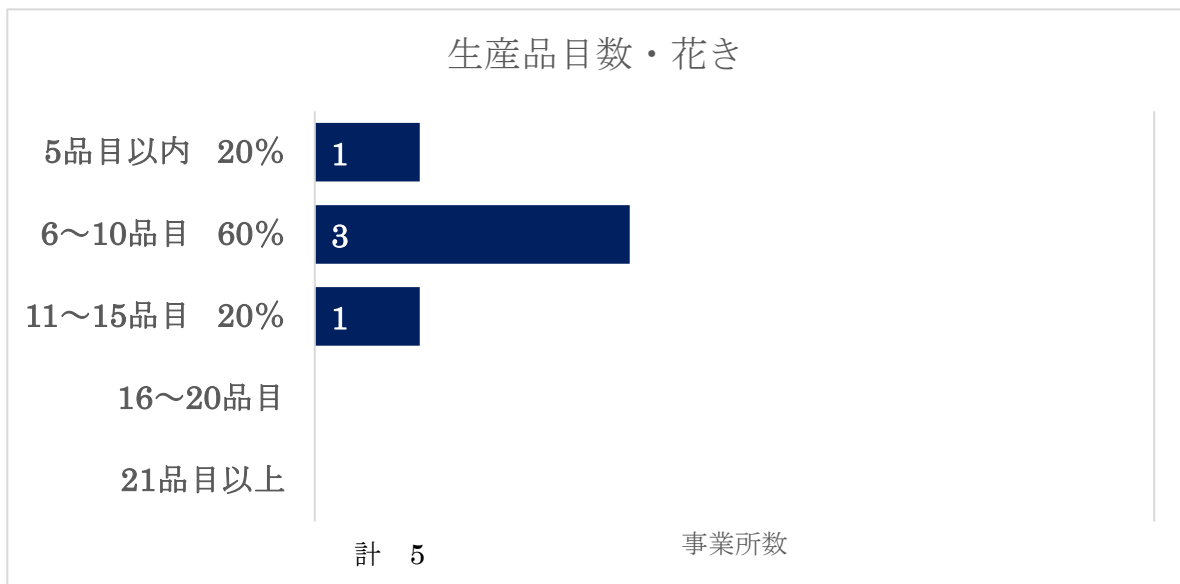
果樹を生産している事業所の内、生産している品目数としては、「約5品目」の割合が高く、全体の約7割となっている。



※最大品目数は、40品目。未回答（複数回答）分有り。

### 生產品目数・花き

花きを生産している事業所の内、生産している品目数としては、「約6～10品目」の割合が高く、全体の約3割となっている。



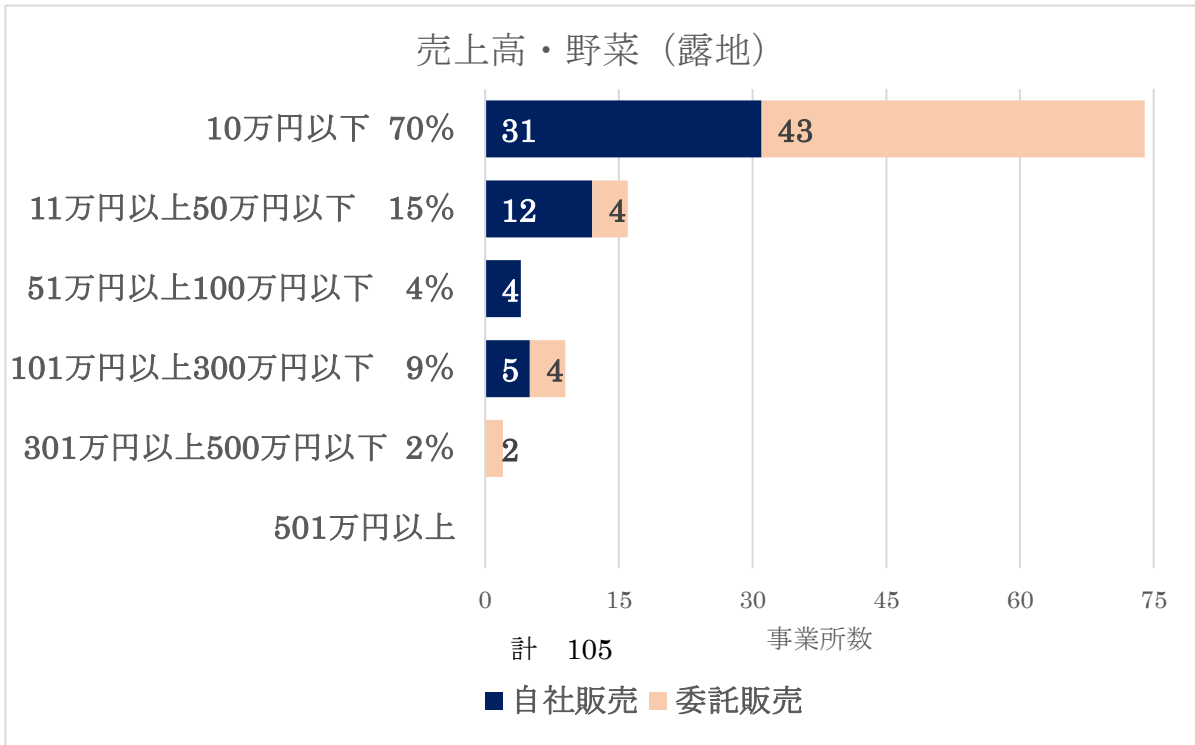
※最大品目数は、15品目。未回答（複数回答）分有り。

【平成28年度の販売売上高・作業別】

本項目については、平成28年度の販売売上高のみを記載する設問になっており、障害のある人（利用者1人当たり）の農作業時間に対しての売上高は明らかに出来ないこと等に留意する必要があります。

平成28年度販売売上高・野菜（露地）

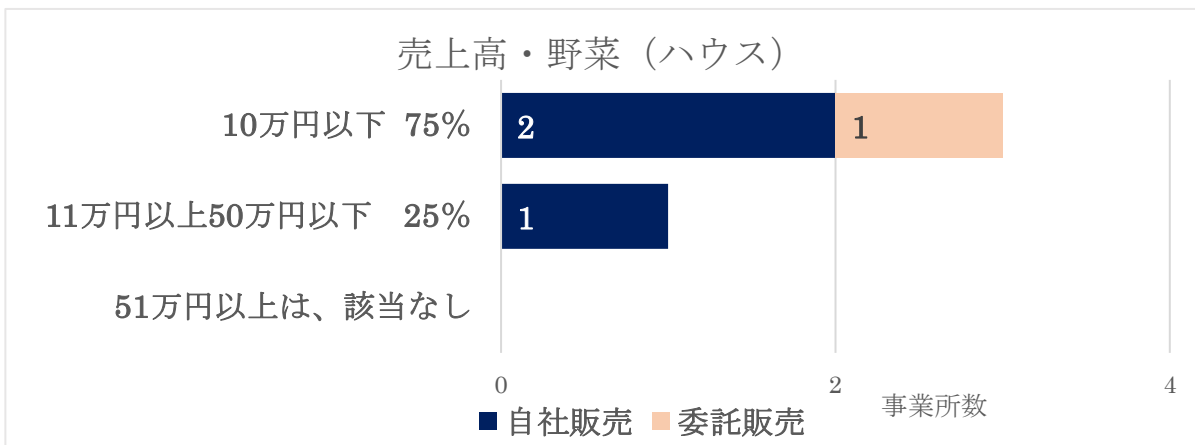
野菜（露地）を生産している事業所の内、平成28年度売上高としては「10万以下」の事業所が多く、約7割を占めている。



※最大売上額は、400万円。未回答（複数回答）分有り。

平成28年度販売売上高・野菜（ハウス）

野菜（ハウス）を生産している事業所の内、平成28年度売上高としては、「10万以下」の事業所が多い。

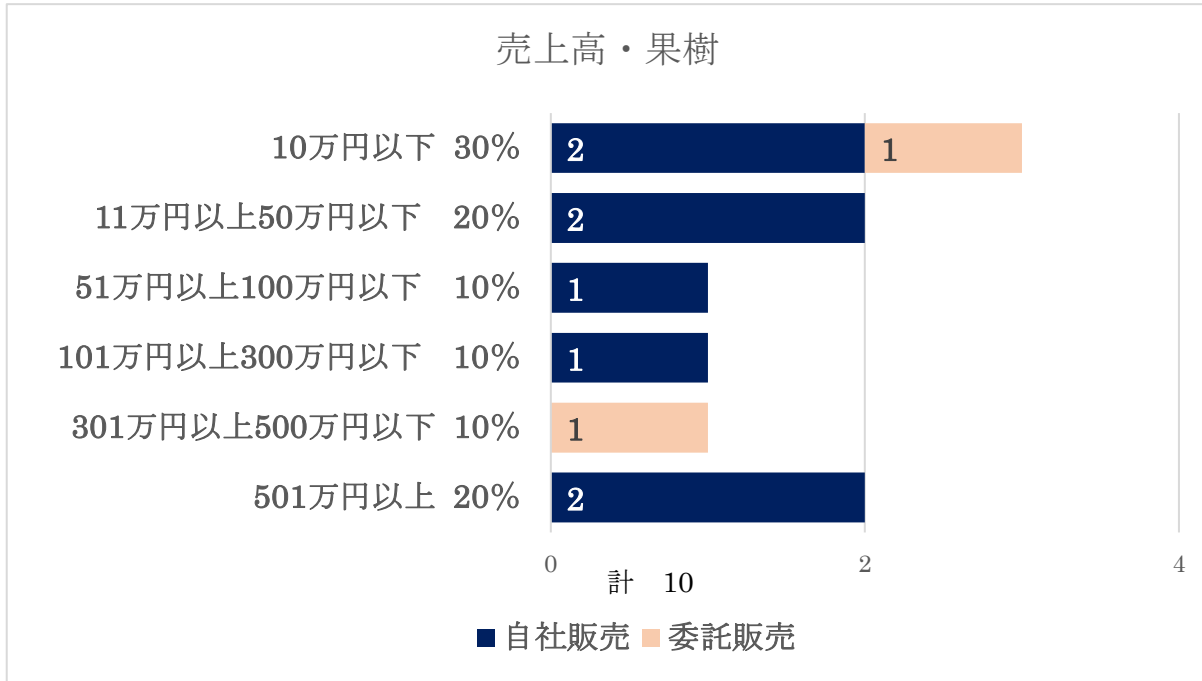


※最大売上額は、30万円。未回答（複数回答）分有り。



平成28年度販売売上高・果樹

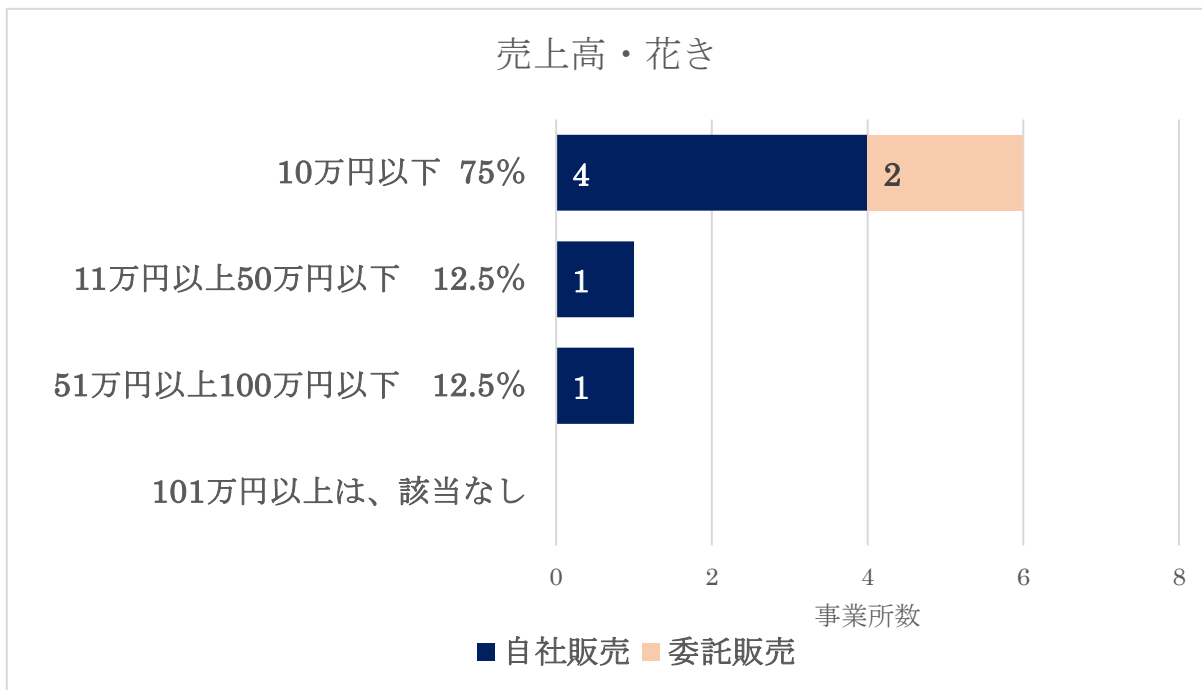
果樹を生産している事業所の内、平成28年度売上高としては、「501万以上」の事業所が全体の2割となっている。



※最大売上額は、800万円。未回答（複数回答）分有り。

平成28年度販売売上高・花き

花きを生産している事業所の内、平成28年度売上高としては、「10万以下」の事業所が多く、半数以上を占めている。



※最大売上額は、78万円。未回答（複数回答）分有り。

### 3 野菜等の生産品目の売上順位

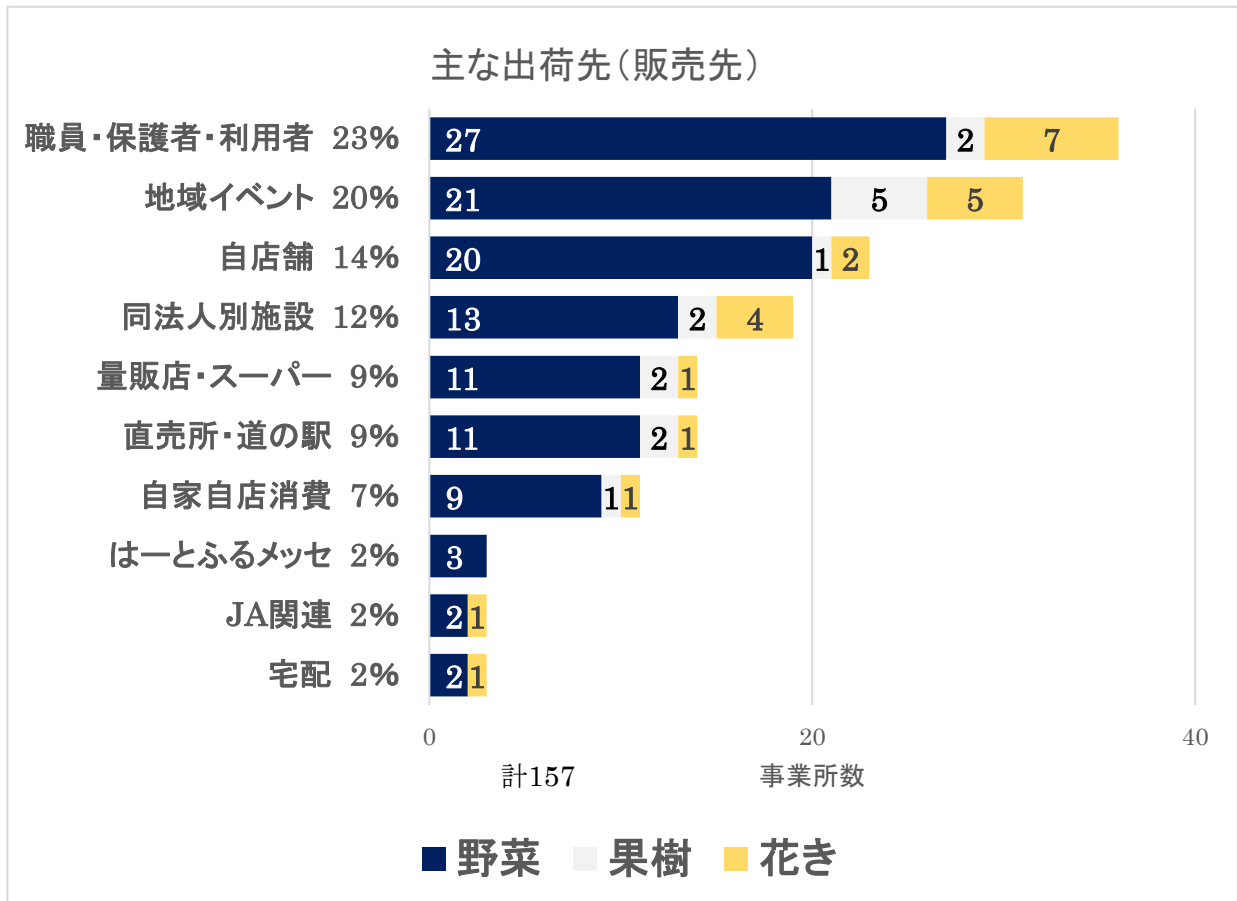
平成28年度売上高順による生産品目別は、以下のとおりである。

野菜 (露地・ハウス)	事業所数	果樹	事業所数	花き	事業所数
じゃがいも	15	ブルーベリー	3	マリーゴールド	3
さつまいも	13	みかん	3	ペニユチア	3
トマト	12	梅	2	パンジー	2
里芋	12			サイネリア	2
ほうれん草	10			葉ボタン	2
玉ねぎ	7				

※平成28年度の売上が高い順（5つまで）に、複数の生産品目を記入する設問。

### 4 野菜等の主な出荷先（販売先）

「野菜（露地・ハウス）」、「果樹」、「花き」を生産している事業所の内、生産品目ごとの出荷先（販売先）の状況としては、「職員・保護者・利用者」、「地域イベント」、「自店舗」と回答した事業所が多く、併せると、全体の5割を超えている。



※平成28年度の売上高上位3位までを選択する選択形式の質問

## 5 農業（営農）に取り組む従業者数

農業に関わる作業に取り組んでいる事業所の内、営農に関わっている利用者数について、「1～5人」と回答した事業所が最も多く、職員数については「2人」と回答した事業所が最も多い。外部の職員を活用して、営農に取り組んでいる事業所は、ほとんどいない。

利用者	事業所数
1～5人	27
6～10人	22
11～15人	6
16～20人	4
21人以上	1
未回答等	4
計	64

職員	事業所数
1人	9
2人	21
3人	13
4人	9
5人以上	9
未回答	3
計	64

外部の職員	事業所数
1人	3
2人	1
3人	1
4人	1
5人以上	1
(0人)	57
計	64

## 6 農業（営農）に取り組む従業者の作業内容

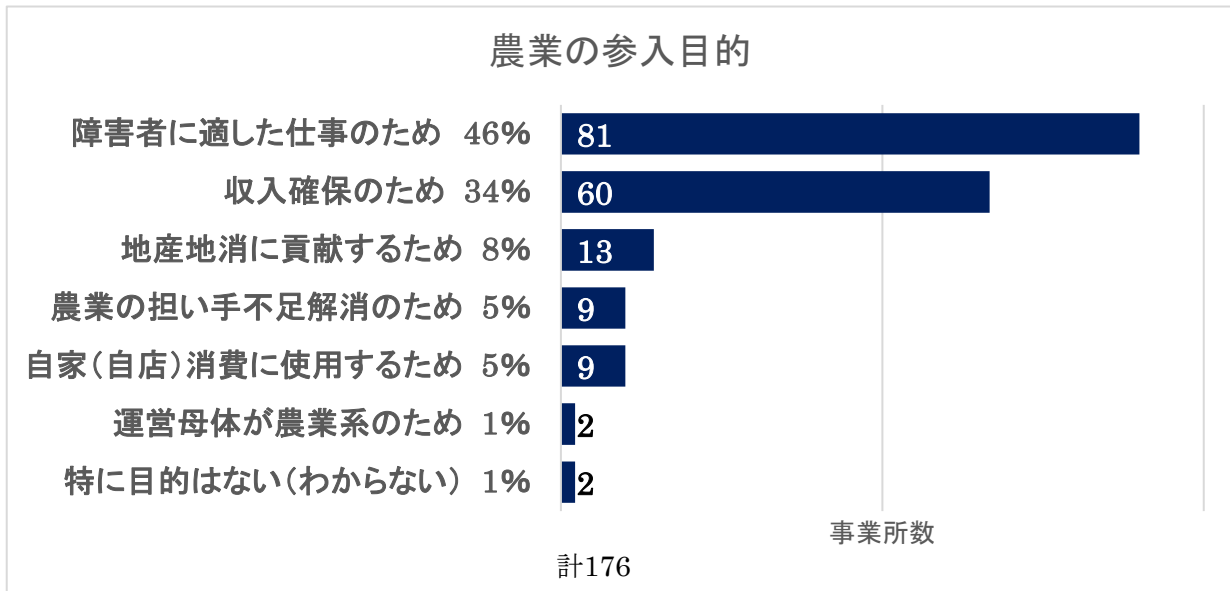
農業に関わる作業に取り組んでいる事業所の内、「営農に関わる利用者の作業内容」については、以下のとおりである。

### 【営農に関わる利用者の作業内容（農業に関わる作業に取り組んでいる64事業所の主なものを抜粋）】

- ・ 除草作業（畑の草取り・草刈り・石取り）、耕作（耕運機を使い耕す）、畝作り、害虫駆除
- ・ 生産管理、水遣り、トレイ、ポット使用の苗作り、畦作り
- ・ 種まき、苗植えつけ（さつまいも苗作り）、乾燥作業
- ・ 収穫、野菜作り、ブルーベリー等の摘み取り、選別、施肥、洗浄、運搬
- ・ 追肥、うね立て
- ・ 袋詰め、ミニトマトなどのパック詰め作業、容器のラベル貼り、値札付け、POP製作、店番
- ・ 出荷作業・準備（段ボール組み立て）
- ・ マルチ、マルチ用の竹切り、チップ作り
- ・ 支柱立て、ポットからの植替え
- ・ 清掃（店・小屋・トイレ、鶏舎）
- ・ 鶏・ヒナの育成、採卵、エサ作り、鶏のエサやり、卵の水洗いと選別

## 7 農業の参入目的

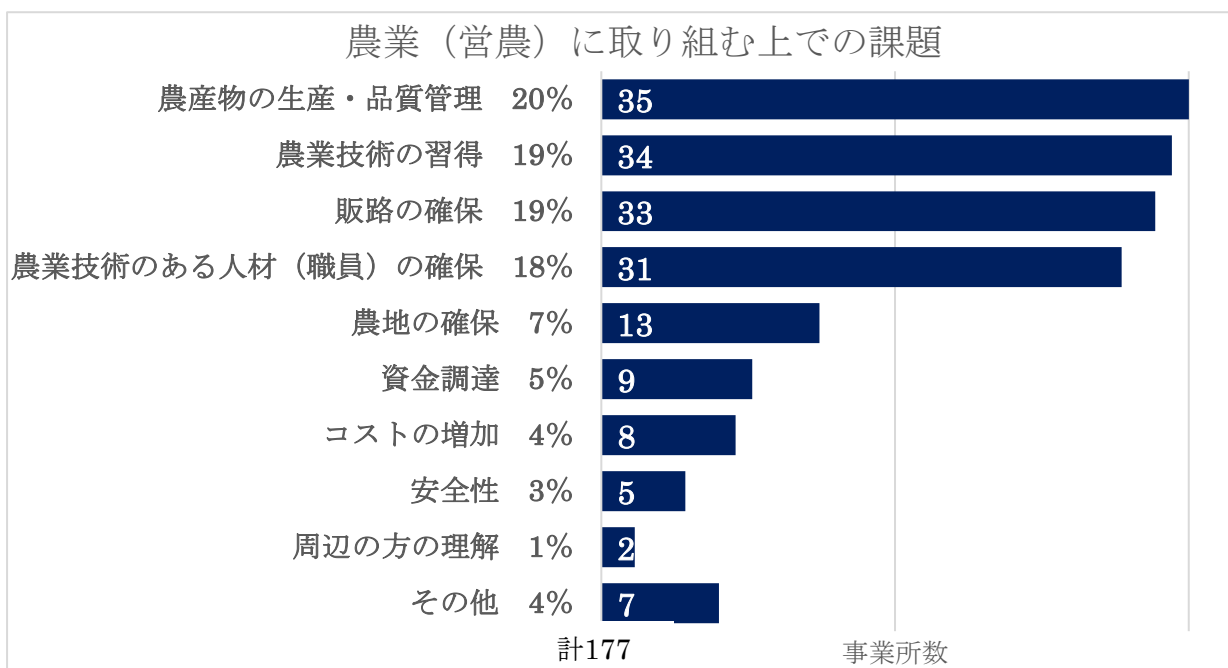
農業に関わる作業に取り組んでいる事業所と現在、農業に取り組んでいないが興味があると回答した事業所（以下、「農業に取り組んでいる事業所等」という。）の内、農業参入の目的は、「障害者に適した仕事のため」と回答した事業所が最も多く、全体に占める割合の約5割となっている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から2つ選択する設問。未回答分有り。

## 8 農業（営農）に取り組む上での課題

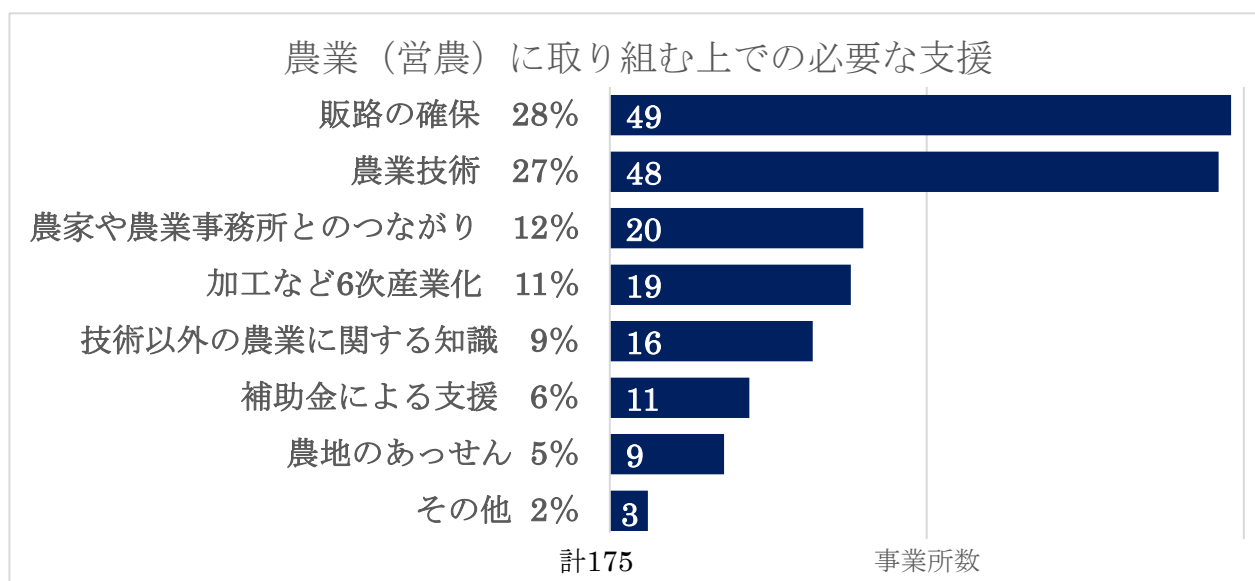
農業に取り組んでいる事業所等の営農に取り組む上での課題としては、「農産物の生産・品質管理」、「農業技術の習得」、「販路の確保」、「農業技術のある人材(職員)の確保」などが挙げられている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から2つ選択する設問。未回答分有り。

## 9 農業（営農）に取り組む上での必要な支援

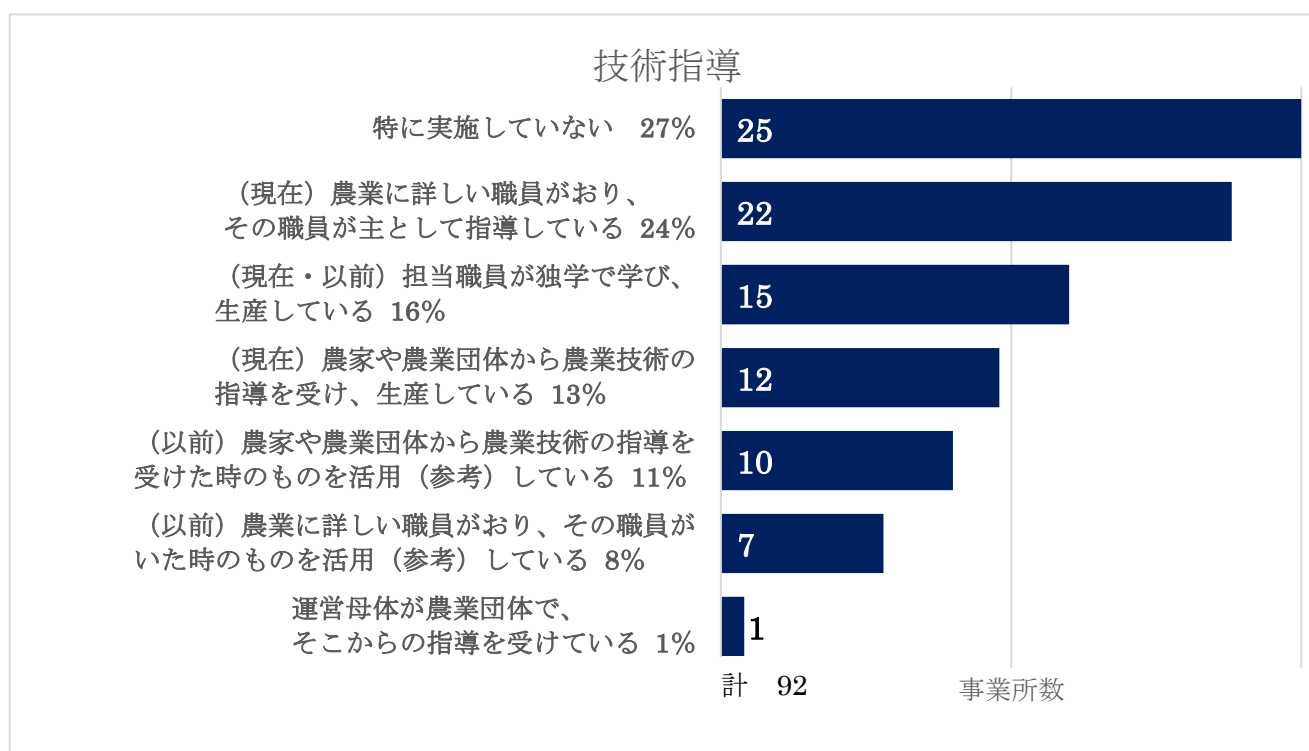
農業に取り組んでいる事業所等の営農に取り組む上で最も必要な支援としては、「販路の確保」、「農業技術」、「農家や農業事務所とのつながり」などが挙げられている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から2つ選択する設問。未回答分有り。

## 10 技術指導

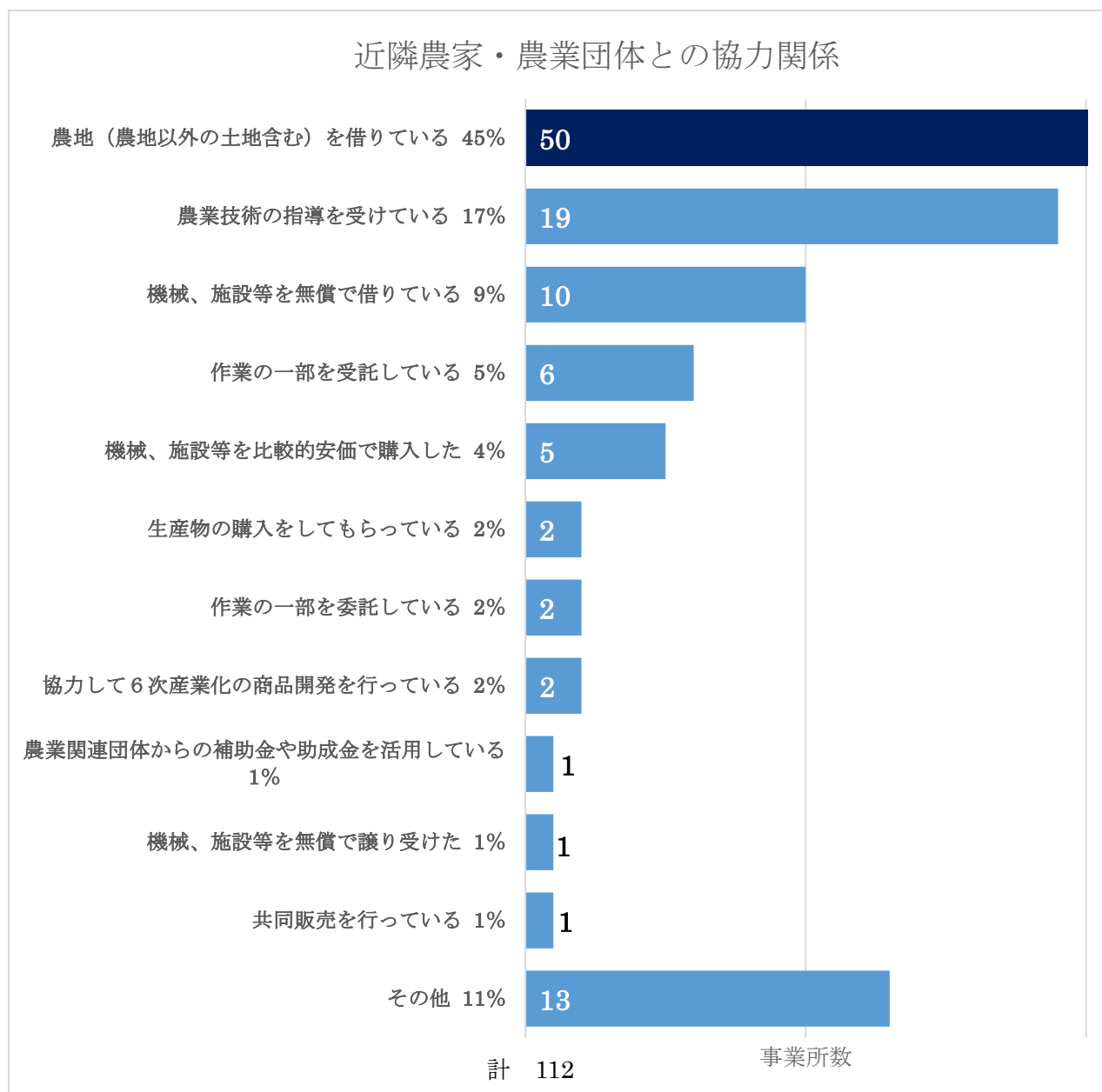
農業に取り組んでいる事業所等の技術指導は、「特に実施していない」が最も多く、次いで、「（現在）農家に詳しい職員がおり、その職員が主として指導している」、「（現在・以前）担当職員が独学で学び、生産している」となっている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から1つ選択する設問。未回答分有り。

## 1 1 近隣農家・農業団体との協力関係

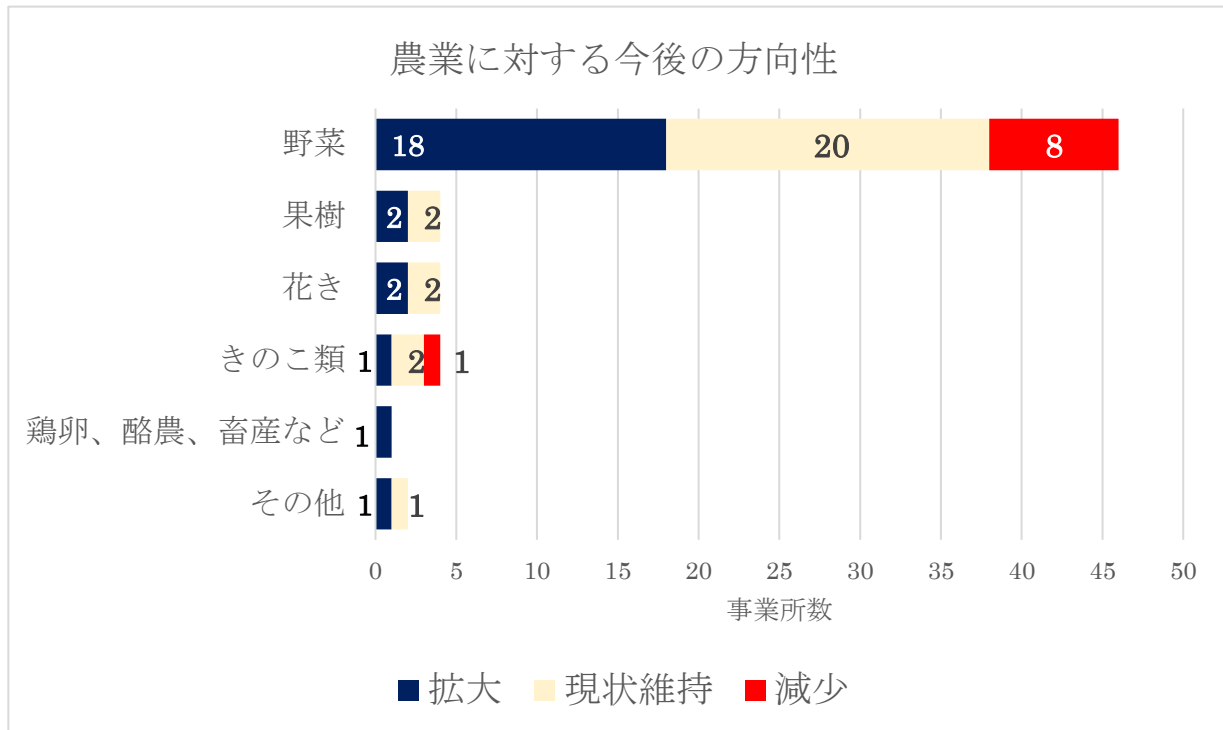
農業に取り組んでいる事業所等の近隣農家等との協力関係は、農地（農地以外の土地含む。）を借りているとの回答が最も多く、全体に占める割合の4割を超えている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から複数回答する設問。該当がない場合は未回答。  
 なお、本設問では、「農地を借りている」の定義がなされていなかったことから、施設外就労等の形態による農業の実施分も含まれている可能性がある。

## 1 2 農業に対する今後の方向性

農業に取り組んでいる事業所等の今後の方向性としては、生產品目ごとに見ると、「拡大」と「現状維持」とで、それぞれ約半分となっている。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から1つ選択する設問。未回答分有り。

## 1 3 保有機材

農業に取り組んでいる事業所等が、保有している機械・設備・車両の内、通年で使用できるものについては、事業所ごとに、ばらつきが見られる。

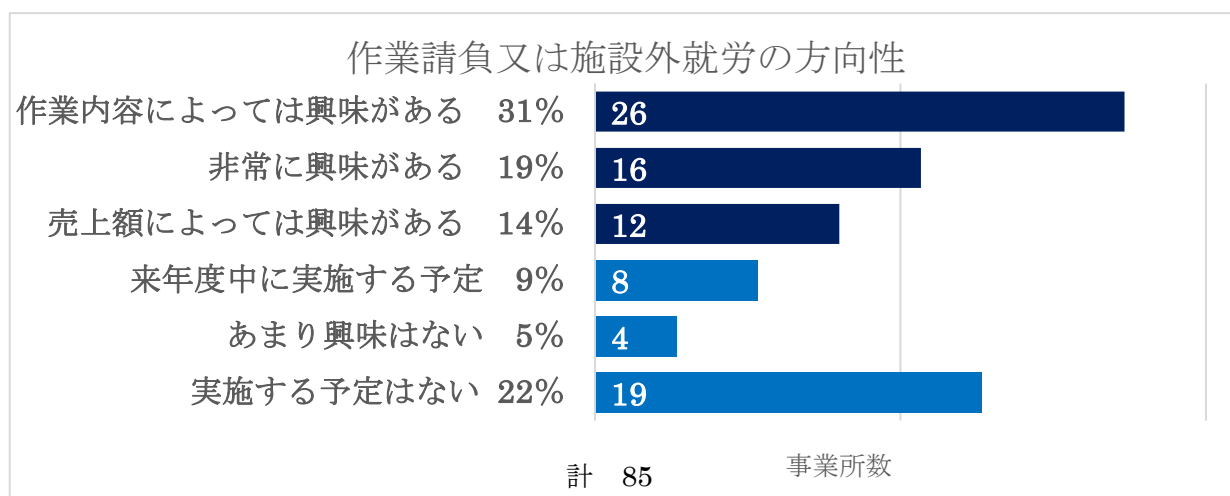
(主なものを抜粋)

A事業所	草刈機 10台 自走草刈り機 1台
B事業所	草刈機 20台 自走草刈機 2台 防除機1台 ミニ耕うん機 1台 トラクター 1台
C事業所	草刈機 1台
D事業所	ミニ耕うん機 1台 トラクター 1台、ハウス 1棟 予冷庫 1基 軽トラック 1台
E事業所	草刈機 1台 ミニ耕うん機 1台
F事業所	草刈機 1台 自走草刈り機 1台 防除機 2台 ミニ耕うん機 1台 耕うん機 1台 トラクター 1台

※93の農業に取り組んでいる事業所等の内、機械・設備・車両を保有していない事業所(法人)は、30事業所である。

## 14 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の方向性

農業に取り組んでいる事業所等の約6割が、農業経営体からの作業請負又は施設外就労に興味があると回答している。



※93の農業に取り組んでいる事業所等が、選択肢から1つ選択する設問。未回答分有り。

## 15 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の作業内容

農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所の作業内容等は、以下のとおりである。

作業内容	売上(注)	周期	障害種別	報酬体系	施設外就労加算申請
とうがらしの葉とり(観賞用)	1.7	スポット	知的	出来高	無し
パクチーの選定、仕分け、ミニトマトの収穫		年間	精神	出来高	無し
野菜の作付、栽培、収穫		年間	特定なし		無し
菊栽培の芽かき	10	年間	知的	時給	有り
いちごのへたとり	2	スポット	知的・精神	時給	有り
パクチーの選果、ピロー入れ	36	年間	知的	出来高	有り
大根洗浄・パレラト積み(箱)	500	年間	知的	時給	無し
トマトの選別・パック詰め	7	年間	知的	出来高	有り
竹栽培	5	スポット	知的	出来高	無し
水耕ネギの掃除、計量とミニトマトのパック詰め					
パクチーの選定、仕分けパッキング	88	年間	精神	時給	有り
除草、収穫	70~100	年間	精神		有り
野菜の種まき、草取り	5	年間	知的	出来高	無し
じゃがいも皮むき	420	年間	知的	出来高	無し
ししとうの収穫	35	スポット	知的	時給	有り
トマトのパック詰め、選定他4件	33	年間	知的	出来高	無し

(注) …万円/28年度

※農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている10事業所の回答を全て掲載。空欄は無回答。



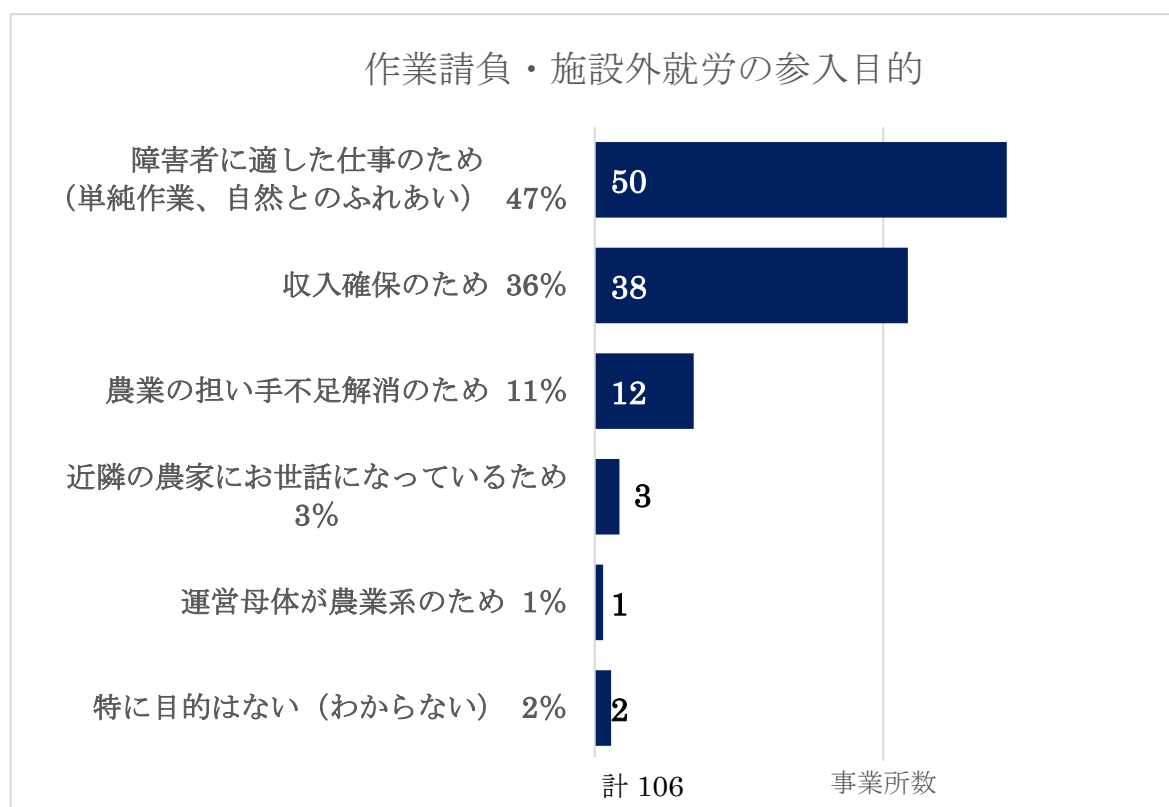
## 16 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の従業者数

農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所の利用者数、職員数は、以下のとおりである。

利用者	事業所数	職員	事業所数
1～5人	5	1人	4
6～10人	4	2人	4
11～15人	0	3人	1
16～20人	1	4人	0
21人以上	0	5人以上	1
計	10	計	10

## 17 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の参入目的

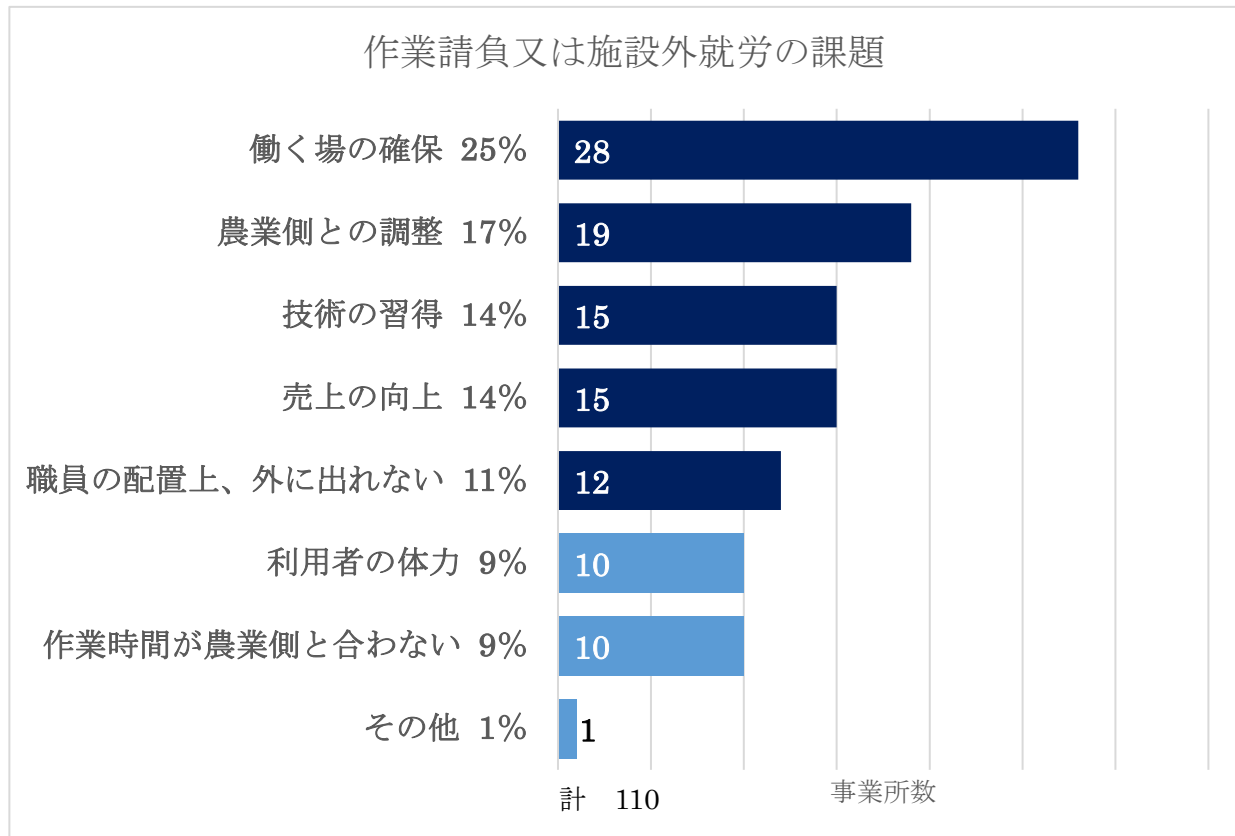
農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所と農業経営体からの作業請負又は施設外就労に興味があると回答した事業所（以下、「農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所等」という。）の作業請負、施設外就労の参入目的は、「障害者に適した仕事のため」、「収入確保のため」が、多く挙げられている。



※農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている61事業所等が、選択肢から2つ選択する設問。未回答分有り。

## 18 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の課題

農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所等の同作業請負又は施設外就労の課題としては、「働く場の確保」、「農業側との調整」、「技術の習得」、「売上の向上」などが挙げられている。



※農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている 61 事業所等が、選択肢から 2 つ選択する設問。未回答分有り。

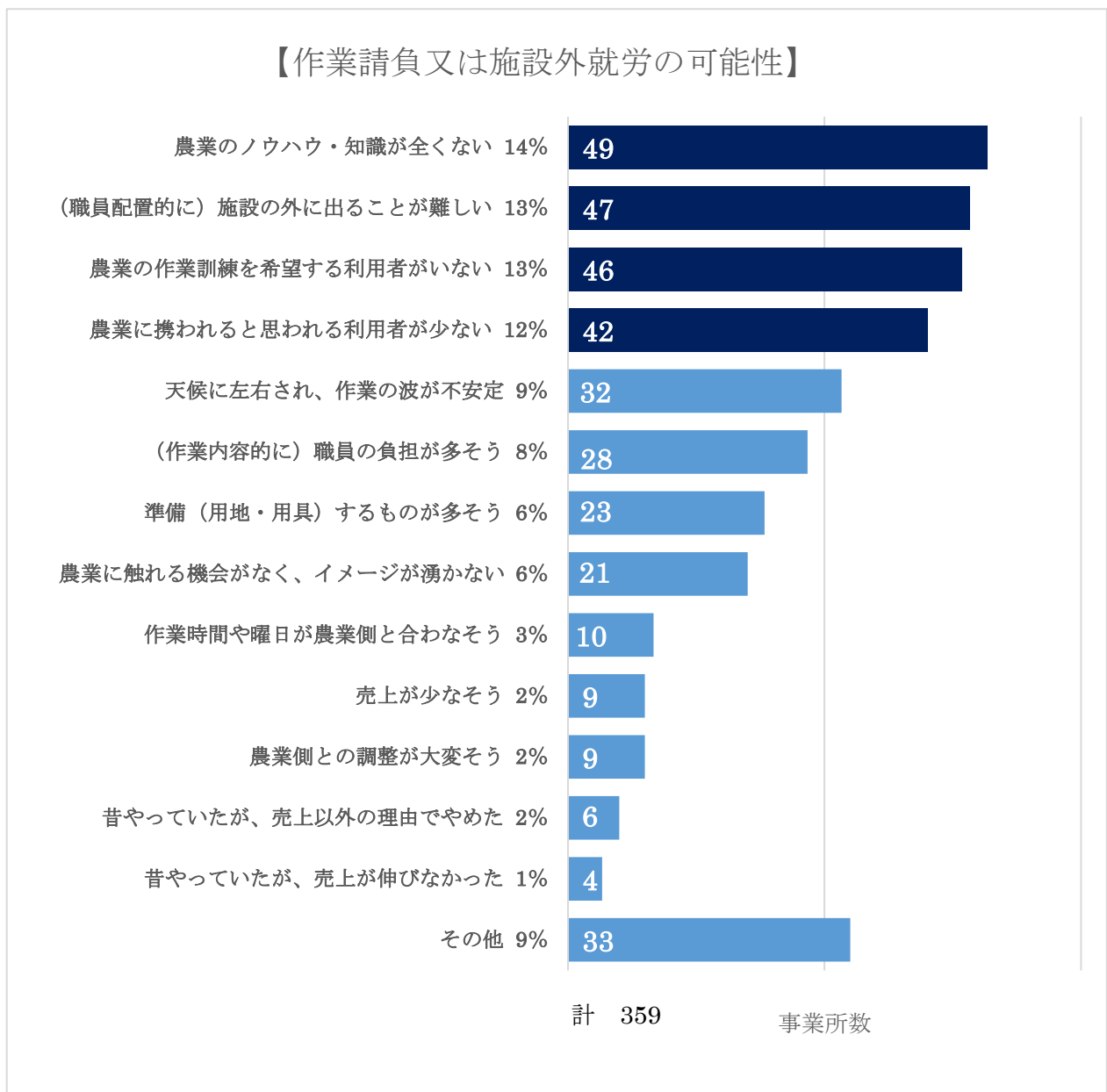
## 19 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」実施事業所の方向性

農業経営体からの作業請負又は施設外就労を行っている事業所の今後の方向性については、以下のとおりである。

今後の方向性	事業者数
拡大	4
現状	6
計	10

## 20 「農業経営体からの作業請負又は施設外就労」の可能性

「農業関連には現在、取り組んでいない、今後も全く予定はない」、「農業の作業請負又は施設外就労にあまり興味はない、又は実施する予定はない」と回答した事業所が、その様に考える理由としては、「農業のノウハウ・知識が全くない」、「(職員配置的に)施設の外に出ることが難しい」、「農業の作業訓練を希望する利用者がいない」、「農業に携われると思われる利用者が少ない」などが挙げられている。



※選択肢から最も該当する理由を3つまで選択する設問。未回答分有り。



## 障害福祉サービス事業所における農福連携に関するアンケート調査

本アンケート調査は、県内の障害福祉サービス事業所における農業の取組状況を把握し、農福連携の促進に役立てるため、実施するものです。

つきましては御多忙の折、恐縮ですが、下記のとおり、御回答、御返信くださいますよう、お願いいたします。

### 記

#### <目的>

県内の障害福祉サービス事業所における農業の取組状況を把握し、農福連携の促進を図ること

#### <実施主体>

千葉県障害福祉事業課（委託団体：特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター）

#### <委託先団体概要>

名称：特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター

所在地：千葉市中央区亥鼻 2-9-3

代表者：理事長 加藤 裕二

事業内容：障害者就労施設の経営強化を図り、施設を利用する障害者の工賃の増加を図る

#### <農福連携とは>

農業分野における障害者の就労を支援することで、障害者にとっての職域拡大や収入増、農業にとっての担い手不足解消を図る取組です。

千葉県では、特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センターへの委託事業において、就労継続支援B型事業所への専門家派遣等の取組を行っているところです。

#### <実施方法>

別添のアンケート調査票に回答を御記入の上、以下まで郵送ください。郵送に当たっては、別添の返信用封筒をお使いください。

#### 【送付先】

〒260-0856

千葉市中央区亥鼻 2-9-3

千葉県障害者就労事業振興センター 行

**回答(投函)期限 3月23日(金) まで  
同封の返信用封筒に入れ、投函してください。(切手不要)**

下記、基本情報の太枠内、全てをご記入ください。

基本情報	
法人名	
事業所名	
サービス種※ (○を付けてください)	就労移行支援 ・ 就労継続支援A型 ・ 就労継続支援B型
事業所住所	
事業所TEL	
事業所FAX	
事業所E-mail	
記入者名	
記入者役職	

※多機能型事業所の場合、別紙の「多機能型事業所の取り扱いについて」をご参照ください。

**質問 1**

**取組について(選択形式)**

平成30年2月1日現在、事業所で実施している仕事(作業)において農業分野に関わる作業(訓練)に取り組んでいますか。該当するものをア～サの中から当てはまるものすべてを選択し、( )内に○を付けてください。**(複数回答可)**  
「キ その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。  
○をつけた場合、その内容をおおよそ何年前に開始したかもご記入ください。  
サを選択した場合でも、質問20に進んでください。

**選択肢**

( ) 約	年前に開始	ア-a	野菜(露地)	→質問2から
( ) 約	年前に開始	ア-b	野菜(ハウス)	→質問2から
( ) 約	年前に開始	イ	果樹	→質問2から
( ) 約	年前に開始	ウ	花き	→質問2から
( ) 約	年前に開始	エ	水稻	→質問5から
( ) 約	年前に開始	オ	きのこ類	→質問5から
( ) 約	年前に開始	カ	鶏卵、酪農、畜産など	→質問5から
( ) 約	年前に開始	キ	その他→( )	→質問5から
( )		ク	現在、取り組んでいないが、選択肢(ア～カ)に興味がある	→質問7から
( ) 約	年前に開始	ケ	農業経営体からの作業請負又は施設外就労	→質問15から
( )		コ	現在、取り組んでいないが、選択肢(ケ)に興味がある	→質問17から
( )		サ	農業関連には現在、取り組んでいない、今後も全く予定はない。	→質問20から

※1  
複数回答した場合、進む質問の番号は数字の若い方に進んでください。

(例)  
イ 果樹  
と  
オ きのこ類  
に○をつけた場合、  
イ 果樹  
の質問2から開始

**質問 2**

**取組の詳細について(記入形式)**

質問1で、ア～ウを選択した方にお尋ねします。  
 選択した内容の詳細を下記にご記入ください。

		耕作地の広さ		生産品目数	販売(H28年度売上)		
		所有地	借地		自社販売	委託販売	
ア-a	野菜(露地)	約	m <sup>2</sup> 約	m 約	品目 約	万円 約	万円
ア-b	野菜(ハウス)	約	m <sup>2</sup> 約	m 約	品目 約	万円 約	万円
イ	果樹	約	m <sup>2</sup> 約	m 約	品目 約	万円 約	万円
ウ	花き	約	m <sup>2</sup> 約	m 約	品目 約	万円 約	万円

**質問 3**

**生産品目の売上について(記入形式)**

質問1で、ア～ウを選択した方にお尋ねします。  
 生産品目の中でH28年4月～H29年3月の**売上が高い順**に品目をご記入ください。

		生産品目(売上高い順に5つ)				
		1	2	3	4	5
ア(ab)	野菜					
イ	果樹					
ウ	花き					

**質問 4**

**主な出荷先(販売先)について(選択形式)**

質問1で、ア～ウを選択した方にお尋ねします。  
 主な出荷先(販売先)について該当するものを、( )の中にH28年4月～H29年3月の**売上が高い順に、1～3**をご記入ください。

ア(ab)	野菜	( )職員・保護者・利用者	( )JA関連	( )地域イベント	( )量販店・スーパー	( )直売所・道の駅
		( )自店舗	( )同法人別施設	( )自家(自店)消費	( )宅配	( )はーとふるメッセ
イ	果樹	( )職員・保護者・利用者	( )JA関連	( )地域イベント	( )量販店・スーパー	( )直売所・道の駅
		( )自店舗	( )同法人別施設	( )自家(自店)消費	( )宅配	( )はーとふるメッセ
ウ	花き	( )職員・保護者・利用者	( )JA関連	( )地域イベント	( )量販店・スーパー	( )直売所・道の駅
		( )自店舗	( )同法人別施設	( )自家(自店)消費	( )宅配	( )はーとふるメッセ

質問 5

従事者数について(選択形式)

質問1で、ア～キを選択した方にお尋ねします。

通常、営農に関わっている従事者数について該当するものを、( )の中に○をつけてください。

利用者	( ) 1～5人	( ) 6人～10人	( ) 11人～15人	( ) 16人～20人	( ) 21人以上
職員	( ) 1人	( ) 2人	( ) 3人	( ) 4人	( ) 5人以上
外部	( ) 1人	( ) 2人	( ) 3人	( ) 4人	( ) 5人以上

質問 6

従事者の作業内容について(記入形式)

質問1で、ア～キを選択した方にお尋ねします。

通常、営農に関わっている利用者がどのような作業に従事しているか、箇条書きにてご記入ください。

(例)畑の草取り、苗ポットへの種まき、梨の摘果、パクチーの収穫、鶏舎の掃除、出荷用段ボールの組み立て

質問 7

参入の目的について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

農業参入の目的について最も該当するものを、A～Gの中から2つ選択し、( )内に○を付けてください。

- ( ) A 収入確保のため
- ( ) B 障害者に適した仕事のため(単純作業、自然とのふれあい)
- ( ) C 地産地消に貢献するため
- ( ) D 自家(自店)消費に使用するため
- ( ) E 運営母体が農業系のため
- ( ) F 農業の担い手不足解消のため
- ( ) G 特に目的はない(わからない)



質問 8

課題について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

現在の営農で、課題となる(と考えられる)ことについて最も該当するものを、A～Jの中から2つ選択し、( )内に○を付けてください。

「J その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。

- A 農地の確保
- B 農業技術の習得
- C 資金調達
- D 農産物の生産・品質管理
- E 販路の確保
- F コストの増加
- G 農業技術のある人材(職員)の確保
- H 周辺の方の理解
- I 安全性
- J その他→( )

質問 9

必要な支援について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

現在の営農で、必要な支援について最も該当するものを、A～Hの中から2つ選択し、( )内に○を付けてください。

「G 補助金による支援」に○をつけた場合は、後ろの( )に具体的な内容をご記入ください。

「H その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。

- A 農地のあっせん
- B 農業技術
- C 技術以外の農業に関する知識(法や慣例)
- D 農家や農業事務所とのつながり
- E 販路の確保
- F 加工など6次産業化
- G 補助金による支援→( )
- H その他→( )

質問 10

技術指導について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

技術指導について最も該当するものを、A～Fの中から1つ選択し、( )内に○を付けてください。

- A (現在)農家や農業団体から農業技術の指導を受け、生産している
- B (以前)農家や農業団体から農業技術の指導を受けた時のものを活用(参考)している
- C (現在)農業に詳しい職員がおり、その職員が主として指導している
- D (以前)農業に詳しい職員がおり、その職員がいた時のものを活用(参考)している
- E (現在・以前)担当職員が独学で学び、生産している
- F 運営母体が農業団体で、そこからの指導を受けている
- G 該当なし

質問 11

近隣農家・農業団体との協力関係について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

近隣農家・農業団体との協力関係で最も該当するものを、A～Qの中から当てはまるものすべてを選択し、( )内に○を付けてください。(複数回答可)

「Q その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。

- ( ) A 農業技術の指導を受けている
- ( ) B 機械、施設等を無償で譲り受けた
- ( ) C 機械、施設等を無償で借りている
- ( ) D 機械、施設等を比較的安価で購入した
- ( ) E 農地を無償で借りている
- ( ) F 土地(農地以外)を無償で借りている
- ( ) G 農地を相場より安価に借りている
- ( ) H 土地(農地以外)を安価に借りている
- ( ) I 農地を相場の値段で借りている
- ( ) J 土地(農地以外)を相場の値段で借りている
- ( ) K 生産物の購入をしてもらっている
- ( ) L 作業の一部を委託している
- ( ) M 作業の一部を受託している
- ( ) N 協力して6次産業化の商品開発を行っている
- ( ) O 共同販売を行っている
- ( ) P 農業関連団体からの補助金や助成金を活用している
- ( ) Q その他→( )

質問 12

方向性について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

質問1で選択した内容の今後の方向性について最も該当するものを、1つ選択し、( )内に○をつけてください。

ア(ab)	野菜	( )拡大	( )現状維持	( )減少
イ	果樹	( )拡大	( )現状維持	( )減少
ウ	花き	( )拡大	( )現状維持	( )減少
エ	水稻	( )拡大	( )現状維持	( )減少
オ	きのこ類	( )拡大	( )現状維持	( )減少
カ	鶏卵、酪農、畜産など	( )拡大	( )現状維持	( )減少
キ	その他→( )	( )拡大	( )現状維持	( )減少
ク	現在、取り組んでいないが、選択肢(ア～カ)に興味がある	質問13に進んでください		

質問 13

保有機材について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

事業所(法人)が保有している機械・設備・車両のうち通年で使用できるものについて、ご記入ください。  
 選択肢に該当する保有機械・設備・車両がない場合は、その他の後ろの( )に内容と数をご記入ください。

【機械】		【設備・車両】	
草刈機・刈払機	台	ハウス	棟
自走草刈機	台	乾燥機	基
防除機・噴霧器	台	ベルトコンベアー	基
ミニ耕うん機	台	予冷库	基
耕うん機	台	軽トラック	台
トラクター	台	トラック	台
畦塗機	台	その他→( )	台・基
田植機	台	その他→( )	台・基
コンバイン	台	その他→( )	台・基
ドライブハロー	台	その他→( )	台・基
		その他→( )	台・基

質問 14

作業請負又は施設外就労について(選択形式)

質問1で、ア～クを選択した方にお尋ねします。

農家や農業生産法人からの作業請負又は施設外就労について最も該当するものを、A～Fの中から1つ選択し、( )の中に○をつけてください。

- |       |                |  |
|-------|----------------|--|
| ( ) A | 来年度中に実施する予定    | これで記入は終了です。ケを選択している方は引き続き質問15へ、コを選択している方は引き続き質問17へ |
| ( ) B | 非常に興味がある       | これで記入は終了です。ケを選択している方は引き続き質問15へ、コを選択している方は引き続き質問17へ |
| ( ) C | 作業内容によっては興味がある | これで記入は終了です。ケを選択している方は引き続き質問15へ、コを選択している方は引き続き質問17へ |
| ( ) D | 売上額によっては興味がある  | これで記入は終了です。ケを選択している方は引き続き質問15へ、コを選択している方は引き続き質問17へ |
| ( ) E | あまり興味はない       | →質問20へ   |
| ( ) F | 実施する予定はない      | →質問20へ   |

**質問 15**

**作業請負又は施設外就労に内容について(記入形式)**

質問1で、ケを選択した方にお尋ねします。

農家や農業生産法人からの作業請負又は施設外就労の内容についてご記入ください。

作業内容	売上(H28)	周期	利用者の主たる障害種別	報酬体系 ○をつけてください		施設外就労加算申請
(例1)ぶどうの袋掛け、収穫	約 5万円	スポット	知的	<input checked="" type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	無し
(例2)パクチーの選定、仕分け	約 20万円	年間	精神	<input type="radio"/> 時給制	<input checked="" type="radio"/> 出来高制	有り
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	
				<input type="radio"/> 時給制	<input type="radio"/> 出来高制	

**質問 16**

**作業請負又は施設外就労の従事者数について(選択形式)**

質問1で、ケを選択した方にお尋ねします。

作業請負又は施設外就労の従事者数について該当するものを、( )の中に○をつけてください。

利用者            ( ) 1~5人    ( ) 6人~10人    ( ) 11人~15人    ( ) 16人~20人    ( ) 21人以上

---

職員             ( ) 1人        ( ) 2人        ( ) 3人        ( ) 4人        ( ) 5人以上

**質問 17**

**作業請負又は施設外就労参加の目的について(選択形式)**

質問1で、ケ又はコを選択した方にお尋ねします。

作業請負又は施設外就労参加の目的について最も該当するものを、A~Gの中から2つ選択し、( )内に○を付けてください。

- ( ) A    収入確保のため

---

- ( ) B    障害者に適した仕事のため(単純作業、自然とのふれあい)

---

- ( ) C    農業を行っているので特長を生かせるため

---

- ( ) D    近隣の農家にお世話になっているため

---

- ( ) E    運営母体が農業系のため

---

- ( ) F    農業の担い手不足解消のため

---

- ( ) G    特に目的はない(わからない)

---

質問 18

作業請負又は施設外就労の課題について(選択形式)

質問1で、ケ又はコを選択した方にお尋ねします。  
 作業請負又は施設外就労を行うにあたって、課題である(と予想される)ことについて最も該当するものを、A～Hの中から2つ選択し、( )内に○を付けてください。  
 「H その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。  
 質問1で、コを選択した方は、これで最後の質問になります。

- ( ) A 働く場の確保
- ( ) B 技術の習得
- ( ) C 売上の向上
- ( ) D 利用者の体力
- ( ) E 作業時間が農業側と合わない
- ( ) F 農業側との調整
- ( ) G 職員の配置上、外に出れない
- ( ) H その他→( )

質問 19

作業請負又は施設外就労今後の方向性について(選択形式)

質問1で、ケを選択した方にお尋ねします。  
 今後の方向性について該当するものを、( )の中に○を付けてください。

- ケ 作業請負又は施設外就労 ( )拡大 ( )現状維持 ( )減少

質問 20

作業請負又は施設外就労の可能性について(選択形式)

質問1で、サを選択した方、質問14でE又はFを選択した方にお尋ねします。  
 「サ 農業関連には現在、取り組んでいない、今後も全く予定はない。」、「E あまり興味はない」、「F 実施する予定はない」と考える理由について最も該当するものを、A～Nの中から3つ選択し、( )の中に○を付けてください。(複数回答可)  
 「N その他」に○をつけた場合は、後ろの( )に内容をご記入ください。

- ( ) A (職員配置的に)施設の外に出ることが難しいから
- ( ) B (作業内容的に)職員の負担が多そうだから
- ( ) C 農業に関わる作業(訓練)を希望する利用者がいないから
- ( ) D 農業に携われると思われる利用者が少ないから
- ( ) E 天候に左右され、作業の波が不安定そうだから
- ( ) F 作業時間や曜日が農業側と合わなそうだから
- ( ) G 売上が少なそうだから
- ( ) H 農業のノウハウ・知識が全くないから
- ( ) I 行うにあたって、準備(用地・用具)するものが多そうだから
- ( ) J 昔やっていたが、売上が伸びなかったから
- ( ) K 昔やっていたが、売上以外の理由でやめたから
- ( ) L 農業側との調整が大変そうだから
- ( ) M 農業に触れる機会がなく、イメージが湧かないから
- ( ) N その他→( )

アンケート調査の質問は以上となります。  
 同封の返信用封筒を使用し、ポストに投函をお願いいたします。  
 なお、切手の貼り付けは不要です。  
 ご協力ありがとうございました。